

公民館運営審議会 会議概要

- 1 審議会名.....平成30年度 第1回安曇野市公民館運営審議会
- 2 日時.....平成30年5月31日 午前10時から正午まで
- 3 会場.....安曇野市役所 共用会議室307
- 4 出席者.....安曇野市公民館運営員会委員14人
- 5 市側出席者.....橋渡教育長、西村教育部長、中央公民館臼井館長、豊科公民館鈴木館長、
穂高公民館中田館長、三郷公民館藤松館長、堀金公民館大蔵主事、
明科公民館安井館長、中央公民館臼井(直)主事、臼井(良)主事、
長谷川主事
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人 0人.....記者 0人
- 8 会議概要作成年月日.....平成30年6月11日

協 議 事 項 等

会議の概要

- 1 開 会 中央公民館臼井館長
- 2 あいさつ 橋渡教育長
- 3 委嘱書交付
- 4 自己紹介 全員
- 5 安曇野市公民館運営審議会について（臼井（直）主事から説明）
- 6 会長及び副会長の選出について（会長 曾根原委員、副会長 三好委員）
- 7 協議事項
(1) 平成30年度公民館事業計画について
- 8 そ の 他
- 9 閉 会 三好副会長

協議事項

- (1) 平成30年度公民館事業計画について
(説明：各公民館長、中央公民館臼井（直）主事、堀金公民館大蔵主事)

【委員】

昨年度までは、事業計画は地域公民館事業と中央公民館事業と分けて表記していましたが、今回の会議資料では表記を分けていません。中央公民館事業は、広報紙などで安曇野市全体に参加者を募集するものですが、今年度からすべて地域公民館事業として実施するというのでしょうか。

【事務局】

予算の金額の表記がわかりにくいということから、地域公民館事業と中央公民館事業という分け方をせずに表記をしましたが、昨年度までと同様に、各地域における公民館事業と全市的に参加者を募集する中央公民館事業を実施します。資料の表記の方法については、検討したいと思います。

【委員】

中央公民館長の存在を市民の方に知っていただくためにも、市公民館大会の時には、中央公民館長も他の5人の公民館長と同様にステージ上に登壇したほうがよろしいと思いますが、いかがでしょうか。

【事務局】

このことにつきましては、公民館長会のなかで検討して決めたいと思います。

【委員】

中央公民館の所在地が条例上では穂高公民館の所在地と同一のため、穂高公民館が中央公民館と思われる懸念もあるので、余計に、「中央公民館」と「各地域の公民館」があり、連携をしながら進めている事業の中のひとつが公民館大会だということを、ステージに館長が登壇することでアピールしたほうがよろしいと思います。

【事務局】

ご意見の趣旨については公民館長会で検討していきます。中央公民館の所在地については、合併時に設定したままとなっている状況であるため、今後これを動かすか否かにつきましては検討をしたいと思います。

【委員】

昨年度まで、三郷公民館にスポーツ振興事業費の事業が、堀金公民館に青少年健全育成費の事業がそれぞれ計画されていました。地域公民館事業費や中央公民館事業費以外の事業が計画されていた理由を教えてください。

【事務局】

堀金公民館では、これまで青少年健全育成費で実施している子ども会育成会ドッジボール大会を公民館事業に含めていました。ただ、実施主体が公民館ではないことから、平成30年度公民館事業計画からは除外してあります。

【委員】

地域の先人の業績を知るとはとても重要なことだと思いますので、そのような講座をもう少し増やしていただきたいと思います。

【会長】

公民館講座受講料の200円について、御意見はありますか。

【事務局】

公民館講座の受講料は、安曇野市公民館講座受講料徴収条例第3条に基づいて設定をしています。

【委員】

一律200円とするのではなく、講座の内容によっては受講料を変えることを検討してもよろしいと思います。

【事務局】

受講料の見直しにつきましては、こちらで検討させていただき、次回の会議で審議をお願いしたいと思います。

【委員】

地区の役員が市民運動会などのスポーツ行事の参加者集めに苦慮している、という話をよく聞きますので、公民館事業の計画を立てる際には、地域住民の意見を聞き、誰のための行事なのかを考慮していただきたいと思います。